

FXの投資スタイル構築法を伝授

株式会社ADVANCE

田代 岳

2018年7月5日

この講習の目的

- 1、ご自身のトレードスタイルの確立
- 2、まず負けない投資家になる
- 3、勝てる投資家を目指す

ウォーミングアップ

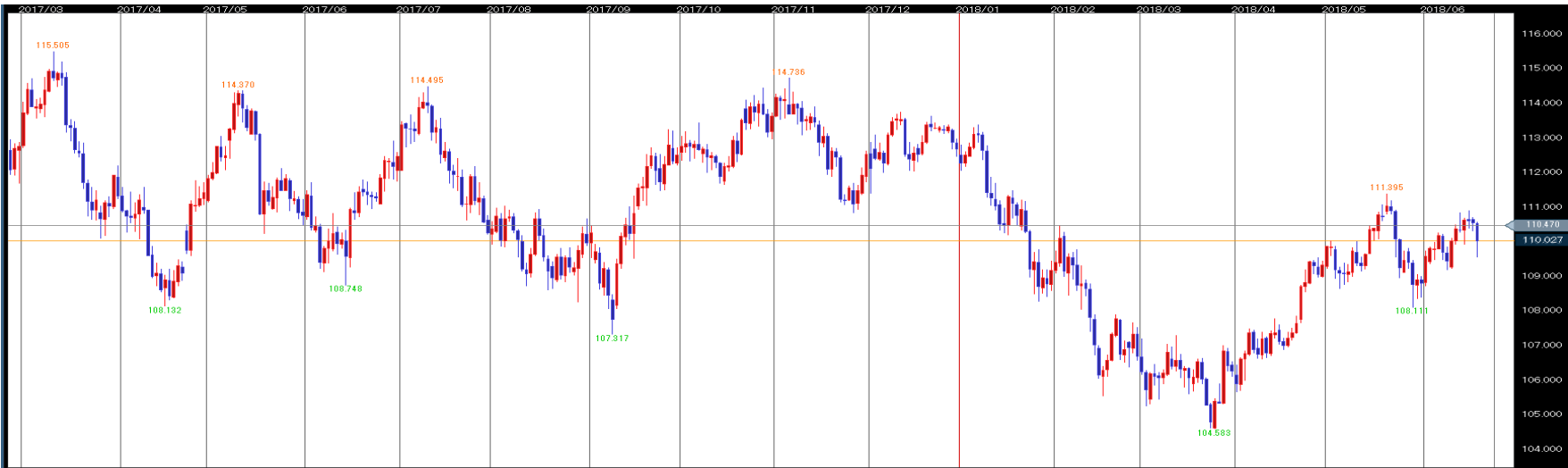
何の通貨をトレードするか まずはドルを中心に考える

通常はドル円、ユーロドル中心

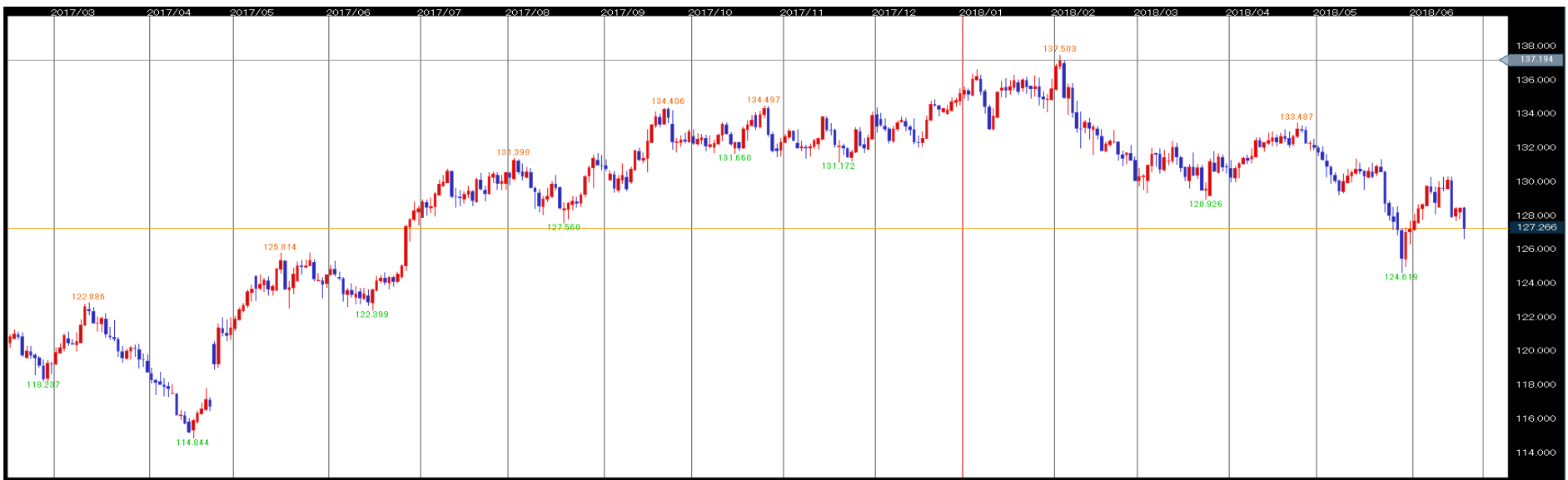
リスクオン、リスクオフのときはユーロ円、豪ドル円

大きなトレンドでるクロス通貨

上はドル円、下はユーロ豪ドル トレンドが出ているのは？



上はユーロドル、下はユーロ円 昨年からはユーロのトレンドが顕著



どの時間軸で勝負するのか

どの時間軸で勝負するのか

スキャル、デイトレ、スイングなどどこで勝負するのか

長い時間軸ほど大きな波(値幅)をとりにいく

エントリー、エクジットは時間軸によって異なる

利がのっている時に上位の時間軸(利を伸ばす)のはよいが、逆はNG

まずは20~30ピップスのトレンドを狙う

どのマーケットで勝負するのか

オセアニア市場	流動性は低いが通常大きな動きはなくレンジ
東京市場	仲値までは思惑あるが、その後は株価の動きなど
欧州序盤	流動性は豊富 ロンドンフィキシングからトレンドがでる 欧州指標がポイント
欧州後半、NY前半	流動性は最大 ロンドンの流れをフォローすれば大相場 欧州と反対に行くことも 米国指標がポイント
NY後半	ロンドン終了とともに流動性は低下、一方向に動くことも

どのマーケットで勝負するのか

	国内・株関係	海外・為替関係
8:50	国内指標	
9:00	東京株式市場オープン	
9:55		東京仲値
10:00		中国経済指標
10:15	日銀国債買い入れオペ	
10:30		豪経済指標
11:30	東京株式市場前場クローズ	
12:30	東京株式市場後場オープン	
13:30		RBA政策金利
14:00	国内指標	
14:30		欧州指標 中国指標
15:00	東京株式市場クローズ	東京オプションカットオフタイム ドイツ指標
16:00		ロンドン8時フィキシング
17:30		英国指標
18:00		ドイツ指標 ユーロ圏指標
20:00		ロンドン12時フィキシング BOE政策金利
20:45		ECB政策金利
21:15		ECBフィキシング
21:30		米国指標
22:30		米国株式オープン
23:00		ニューヨークオプションカット 米国指標
0:00		ロンドン16時フィキシング
0:30		ロンドン株式市場クローズ
3:00		FOMC発表
5:00		ニューヨーク株式市場クローズ

エントリーポイント 分かりやすいところでエントリーする

欧州時間に入り下落トレンドになっている(移動平均など)

サポートのブレーク

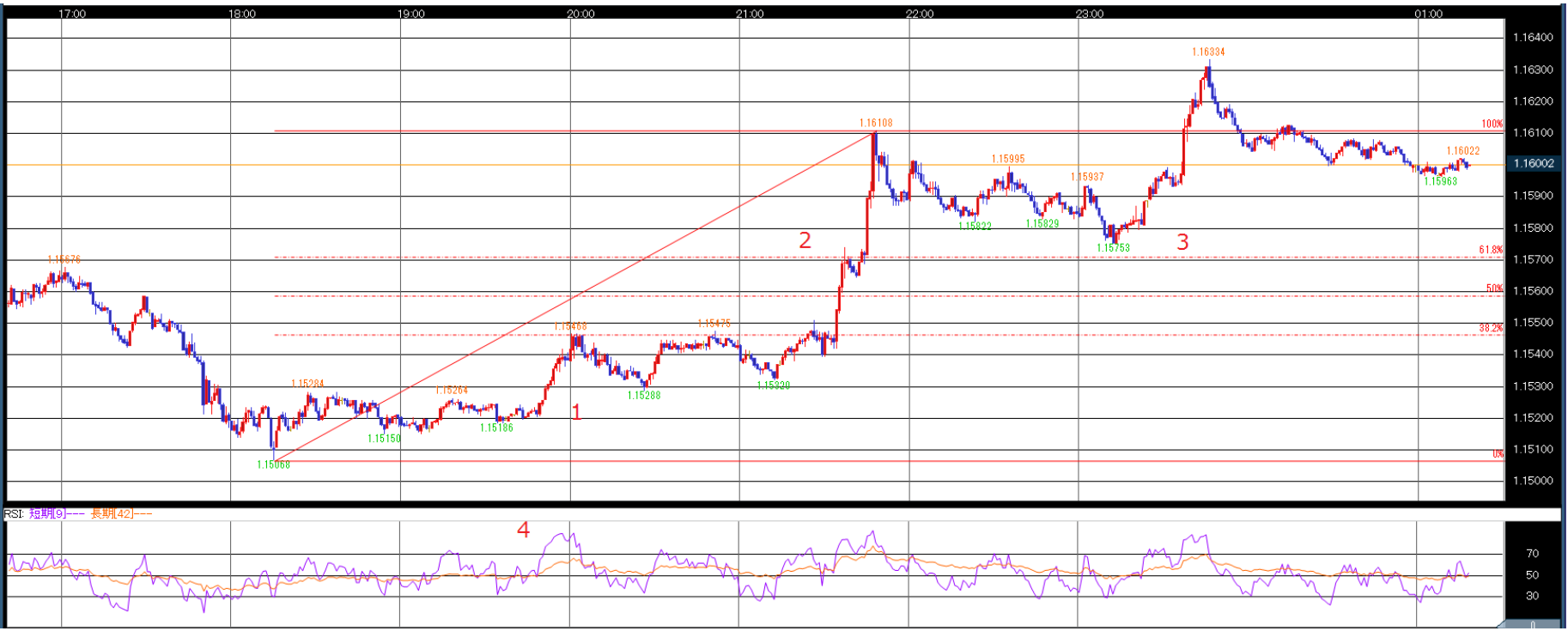
ブレークポイントに戻れない

6月19日午後のユーロドル1分足



エントリーポイント 6月22日18時以降のユーロドル 1分足の短期トレード

- 1、英中銀MPC 利上3票でポンド上昇、ユーロポンドの下落でユーロはレンジ(ファンダ)
- 2、フィラデルフィア連銀製造業指数が19.9(予想28.9)となりレンジ上抜け(ファンダ、テクニカル)
- 3、一旦下落しているが過去の高値、安値～高値の61.8%がサポート、エントリーポイント
1.1644は週の高値
- 4、長期のRSIが50%より上なら上昇トレンド、下なら下落トレンド



エントリーポイント 6月22日18時以降のユーロドル 1時間足のスイングトレード

- 1、ECB後の戻り高値1.1640～50がレジスタンス、1.1847～1.1507の61.8%戻し
- 2、ここを抜けたらストップでショートメイクが分かりやすいポイント しかしRSIは50%こえ
- 3、ここを抜けたらドテンロング ターゲットは38.2%戻し 下落前のサポートレベル



注意事項

各種情報の内容については万全を期しておりますがその内容を保証するものではありません。

当セミナーを利用することによって生じた不利益・争議等は当方は一切責任のないものとし、関知いたしません。

予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

当セミナーは一般情報の提供を目的にしており、投資の勧誘を意図するものではありません。

投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。

<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：JFX株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：関東財務局長（金商）第238号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1503